

全国中央理事会



「不屈」
No. 589付録
高知版No. 434
2023.7.15
治安維持法犠牲者
国家賠償要求同盟
高知県本部

発行責任者 幸一
森岡 幸
TEL・FAX
088-841-0075

全国の進んだ経緯に学びたい

全国大会は二年に一度、今年では中間年にあたり全国理事会の開催となりました。吉田会長から挨拶で映画「伊藤千代子」上映運動で全国8万人を超す観客動員が



全国中央理事会の様子

あったこと、併せて上映を通して会員拡大に繋がったと報告がありました。情勢については岸田政権の悪政加速が一気に進んだこと。特に重要法案であった軍拡財源確保法、原発推進法、改悪入管法、マイナンバーカード法・健康保険証廃止など数の力で可決し国会の形骸化に怒りを込めて挨拶されました。国会請願、特別期間、中間一年の報告は田中事務局長から報告を受けました。請願は5月16日、50回目となる節目の年に全国から138名の代表が参加、11万1000余筆の署名を紹介議員に要請しました。10万筆を超えるのは2年ぶりです。

会員拡大は新潟、石川、熊本が県目標を超過達成、5人、10人の拡大顕彰者も発表されました。千葉の会員拡大は凄いいと思います。映画「伊藤千代子」を27会場で3800名が鑑賞、60余人が入会との事です。発言でも千葉は署名を6000筆突破、飯島きみ没後90年に顕彰碑建設の取り組みを進め

AALA3島巡る平和交流の旅

ミサイル配備が進む南西諸島・奄美大島、沖縄本島、宮古島、石垣島、与那国島まで、

日本AALAの「石垣島・与那国島・宮古島3島をめぐる平和交流の旅」には東京から10名(会員以外の方含め)が参加しました。昨年末の安保関連3文書の閣議決定以降、南西諸島では色々なことが変わってきています。

豊かな与那国島

与那国島は、日本の最西

ています。長野も署名12000筆集め、2・24集会を毎年行っていると言言。全体で15名の発言がありました。全国の会議出席は久しぶりです。全国の進んだ経緯に学び、同盟の原点にある再び暗黒政治を許さない為に支部を中心とした活動を目指します。

(森岡幸一)

端に位置している国境の島です。海底が隆起して出来た地質学的にめずらしい島で、八重山層群(砂岩・頁岩)の上にある琉球石灰岩層でできた崖が沢山あります。「ティンダハナタ」に行く途中の場所を案内してもらいました。珊瑚礁はなく、島の周りは深い海になっていて、切り立った海岸の海崖がたくさんあります。海にはハンマーヘッドシャークを見ることができ、ダイバーに人気のスポットがあります。大型のカジ



日本最西端の与那国島

キが約れるなど釣り人にも人気の島です。東西12km、面積28.9kmの小さな島ですが、山も川もあり、水田もできる。人が住むところとしては最高の自然が整っている豊かな場所です。島の動植物も豊かです。昆虫や野鳥も数多く生息しています。与那国島で飼育されてきた在来馬「ヨナグリ馬」(島指定天然記念物)が3カ所の牧場で自然に放し飼いされていました。※この島に自衛隊が沿岸警備隊を配備、レーダーを設置、さらに、ミサイル基地建設を狙っている。(AALA連帯委員会・東京版から掲載)

故猪野 睦氏 作品

埋もれてきた群像より

高知の人民戦線前後(三)

この十二月五日一斉検挙前後の高知の状況はどのようなだったか。「大阪朝日新聞高知版」の一九三六年九月十六日号は、満州事変五周年を記念し「三萬の軍隊学生 堂々と市中行進」記念日に相応しい行事決す、十九日号は「高知公園広場に二萬人の萬歳唱和 莊嚴極まる慰霊祭と記念式」きのふ満州事変記念日」の見



「ファシズム反対」をスローガンに一九三五年パリで開かれた国際作家会議の報告「文化の擁護」A. J. S. M. P. ニザン A. マルロオ、M. ゴーリキイらの発言が収録されている

出しをかけた、「煙幕市街を掩ふ中村の記念模擬演習」、そして宿毛でも十八日在郷軍人、青年学校生徒五百余名を総動員して、午前六時から満州事変をしのぶ対抗演習を実施、「松田川で白兵戦を演じ」たなどがでてる。

そして満州事変五周年を記念して大々的におこなわれたのが十一月九日から二十二日までの第十一師団一万人の高知県全土での秋季演習だった。十二日号以下の見出しには「今ぞ見ゆ四州の精鋭」「軍靴土佐路に響く」「大川を挟んだ火花散る決戦」「壮烈 斗賀野峠に白兵戦を展開 山野を彩る十字砲火」「四国の精鋭部隊一香長平野に会戦 八日市飛行隊も勇躍参加」「第十一師団演習 曉夢を破る

砲声 空陸相応じて近代戦を展開」「主力の衝突 夜を徹しての戦闘続く」などがおどった。大規模な実戦演習だった。

そして十一月二十二日号は「防空総合演習」を報じた。二十一日から二十二日朝にかけて高知市を中心に燈火管制区域をおき、一市四十町村を総動員し、「陸軍機の示威飛行を敢行」、「師団演習の砲声、銃声と相俟って」「血沸き肉躍るの軍国風景を展開したというふう」に県内全土が準戦時体制にのめりこまされていった。

田村乙彦が中心となる九月十八日の全農高知県第五回大会が開かれていったのはこういう状況化だった。田村乙彦は前から宿毛小作争議にかかわり、公文雅治も田野で小作争議を勝利させていた。一九三五年七月コミンテルン第七回大会決議は、戦争放火者、ドイツ、日本、イタリアにたいする反戦統一戦線のよびかけだった。

毛利孟夫はフランスの文献を独学で訳し、榎村浩や池本良三郎らと話しあってきた。翌三六年二月、岡野・田中名の「日本共産主義者への手紙」がだされ、アメリカでパンフレットにされ、日本へ五月に送られてきた。

高知で毛利孟夫が「手紙」をみたのは八月すぎだった。田村乙彦も高知の消費組合をつうじてうけとった。高知への部数はすくなかったので回しよみをした。十二月五日の一斉検挙のとき、これが押収され物的証拠とされた。コミンテルンの指示による共産主義運動とされた。

高知での統一戦線運動は「手紙」以前からさくられ「無産戦線統一」がすすんでいった。

全農高知県聯大会のすこし前に、「手紙」がきて、当然みることになる。同一方向であり竹村悌三郎、毛利孟夫、田村乙彦の間で話しあいがおこなわれ、田村乙彦作成の第五回大

会議案は暗黙の共通の理解の上になつて作られ、人民戦線統一へむけていく方針がたつた。大会案では「高知県全無産戦線統一を要望する」実行方法として「一社会大衆党との協力を積極的に強化する。二全農、社大党、勤労同志会、全評、土佐農民組合の大同を要望する」をあげた。

議案は承認されたが、それを支える状況はなくなっていた。県内では第十一師団の大演習、宿毛湾を中心とする大々的な大聯合艦隊演習があり、戦線統一のひとつにあげた土佐農民組合は、翌年四月、組合長大石大の代議士当選とともに東方会下部団体としてファシショ化していった。十二月五日の人民戦線事件一斉検挙は全農県聯を直撃し、一切の高知県における運動を潰滅させた。中国侵略戦争が本格化するの翌年七月からだった。

不屈な生き方と同志

国見主殿 反戦闘争を展開

1912(明治45)年3月24日幡多郡中筋村磯ノ川に生まれる。父円之助、母寿枝の長男。

社会運動家であるとともに作家でもある。邦見主殿司、鶴原乙一、稲垣襄のペンネームで活躍。

中筋高等小学校を卒業後、病身のため家の手伝いをしながら、蔵原惟人、小林多喜二の影響を受け小説を書いた。

1932(昭和7)年4月日本プロレタリア作家同盟「文学新聞」の懸賞小説に「国有林労働者」が入選し、同盟員となり「文学新聞」通信員として活躍。

同年秋、弟・善弘、筒井泉吉、浜田初広らと作家同盟幡多地区準備会を結成、機関紙「百姓」を発刊。

同年3月、信清悠久の推薦により、共産青年同盟員となり、中村市を中心

に青年団活動を指導し、反戦闘争を展開した。

1933(昭和8)年7月7日検挙、1ヶ月留置された。釈放後土木工事現場監督、木炭検査員となる。

1940(昭和15)年5月西頼子と結婚、県書記として県庁に勤めた。

太平洋戦争に召集され、1945(昭和20)年6月28日フィリピンで戦死。享年34才。

稲垣襄のペンネームで書いた未発表「未婚後家」「五年間の冬」を残した。

【国見主殿が弟善弘に出した手紙】(註、前の部分なし。ただ文の末尾から、誰かの作品の退化を論じていたものと推定される)これは哀しむ可きことかも知れないが、一面作家が時流に対処して行く一

国見主殿

(中村市中筋出身)



つの証左として考へられる訳でもある。我々も急いでからの呼吸を学び取らなければならない。

之は余談だが、中村の矢野やその他の人々がこの仕事に参加しない理由を知らして下さい。何か萌芽に対し、危険な気持ちを抱えてゐるやうな、又危険を感じさせるやうなお前の態度だったかどうかを知らして下さい。自家のあたりへ暑中見舞を出した。善弘！本当申し兼ねるが、履歴書の書きくさしが机の曳出しへ入れて置いたつもりですが、探して送って呉れませんか。八月中に

高知市民劇場第364回例会 劇団東演公演

『獅子の見た夢』を観るために

①9月12日(火)18:30~

②9月13日(水)13:30~(ともに2幕2時間25分)

会場:高知市文化プラザかるぼーと

会費:月額2,800円(一般) 入会金300円

『獅子の見た夢』を観るためには、高知市民劇場に入会する必要があります。会員になったら、1年は続けてください。2か月に1度の作品は、社会派あり喜劇ありサスペンスありと様々なジャンルが用意されているので、個々の作品だけでなく、演劇の世界観そのものを楽しめます。

入会希望の方は、筆者が高知市民劇場の事務局(0888027538)にご一報ください。事務局への問い合わせの際には、筆者の名前を出していただければ幸いです。(森本琢磨)



是非慾しひのです、お願ひします。
今兄やんも同志三名切りにで平安な生活をしてゐます。二、三日したら一人減ります。溝淵君と二人丈け奈半利の指導所を引き廻して行かなければならないのです。

近頃はもう殆ど手先きの仕事ばかりで小屋から外へ出ることは有りませ
弟へ
主殿
ん。たまに奈半利や加領郷の浜へ出かけて行きま
す。
一昨日の新聞で中筋に
学校(二字不明)が出来て
ゐることを知りました。
小説その他は出来次第
送ります。では亦
八月六日

○女性部の広場

おしゃべりしながら裂き編み

はた愛県議に誘われて、裂き編み体験ワークショップというのに参加しました。主催されたのは、20歳代女性Kさん。

裂き編みは、使わなくなった服などの布を細くさいて、それを使って編んでいきます。ジャンボかぎ針を使っていますが、今回は指編みでした。

Kさんは毎週日曜に、自宅で高齢者向けの教室を

されているとのこと。

私が参加した日は、地域包括支援センターの協力を得て、公民館でいろいろな年代の方を対象に開催されていました。

老いも若きもワイワイおしゃべりしながらの作業は、いいなと感じました。

大量生産・大量廃棄や、労働問題・人権問題など、ファッションを取り巻く問題が広く知られるようになる一方で、ファッション業界では今、「サステイナビリティー」や「エシカル」といっ

たキーワードが注目を集めています。

エシカルファッションとは、直訳すると「倫理的・道徳的なファッション」だそうです。かみくだいて表現するなら「人と地球にやさしいファッション」。

そんなことを考えながら、高齢者向けの教室を開催されている若者に、頼もしさを感じました。

今度、7月にオープンするはた愛県議新事務所では、同企画を計画中です。世代を超えて楽しく体験したり、おしゃべりしたりできる時間になればと思っています。

(藤木真由美)



裂き編み体験ワークショップにて(5月14日フエイズブックより)

6月幹事会報告

四国ブロック集会を計画

☆同盟員 260名

入会 1名

退会 1名

☆署名

(個人) 0筆

(団体) 0筆

☆県本部総会準備

最終確認



☆中央理事会

☆四国ブロック集会

※ブロック打ち合わせ決定を受けて準備に入る。

☆その他

☆その他

第32回全国女性交流集會要綱

日時2023年10月29日(日)受付開始 12時30分 開会13時

10月30日(月)開始9時 閉会12時

①会場 蒲郡温泉郷 ホテル竹島

※〒443-0031愛知県蒲郡市竹島町1番6号 ☎0533-69-1256

②分担金 1人 25,000円(参加者の交通費と宿泊費は中央本部負担)

*当日受付で分担金を支払い、交通費(往復)を受け取ってください。

*事務負担軽減のため、交通費(往復)は事前に金額をお知らせください(FAXかメールで)。事前請求分については、当日、受付でお渡しします。ジパングや格安航空券などの使用で節約にご協力ください。

*「宿泊・2日間通し出席」が基本。ただし「1日目のみ参加」を希望の方は事前にお知らせください(1日のみは2000円)。その場合交通費は自前。

■参加申し込み 第一次締切は、8月31日(木) 最終締切は10月16日(月) 交通費請求も一緒にお願いします。

③2日目は分科会を開きます。

④各県活動報告 集會参加者へ資料として使います。A4用紙で一枚。手書きの場合は1,000字以内。締め切りは10月16日(月)。出来るだけメールで送ってください(FAXも受け付けます)。

⑤作品コーナー「花の輪」を今年も設けます。女性部ニュース、絵手紙、俳句、短歌などの掲示、都道府県発行物や物品の販売ができます。当日、担当者と相談して掲示してください。

*中央本部の住所〒113-0034文京区湯島2-4-4平和と労働センター9F
ファックス03-5842-6462 メールアドレス chian@bz03.plala.or.jp
中央本部女性部事務局長 榎本よう子 携帯 090-2448-5708

○ピースウェイブ展示

日時:6月29日

〜7月9日

会場:自由民権記念館

8月幹事会

日時 8月10日(木)

14時〜

場所 平和資料館
草の家

○編集後記

マイナナンバーカードの混乱が収まるどころかますます広がり、返納する人も増加中。全国保険医団体連合会も2024年秋の健康保険証廃止は撤回を、と訴えています。廃止を譲らない政府を追い詰めるのは国民の声。(M)